

研究課題名	救急搬送データベースに基づくてんかん患者の救急搬送現場時間と予後の関係に関する検討
研究期間	実施許可日 ～ 2027年 3月 31日
研究の対象	2016年1月1日 ～ 2025年12月31日の間に、広島大学病院に、てんかん発作のため救急受診をされた16歳以上の患者さん。
研究の目的・方法	研究目的：てんかん発作により救急搬送された患者さんの予後と搬送に要した時間の関連を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、発作後の予後について救急搬送のデータベースから抽出した搬送情報とあわせて解析します。本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。本研究のために新たに収集する情報はなく、既存の情報のみを使用します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：①救急受診日②年齢、（受診後に入院した場合③入院日④入院契機病名⑤退院日⑥退院時 mRS(全身状態の指標)
外部への試料・情報の提供	既存試料・情報の提供機関から広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学（提供先）への情報提供は、パスワード設定したエクセルデータをメール送信によって行います。 本学から他機関への情報提供はありません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学 教授 丸山 博文 研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学 教授 丸山 博文 既存試料・情報の提供機関 県立広島病院 脳神経内科 主任部長 越智 一秀 広島市立広島市民病院 脳神経内科 部長 上利 大 広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経内科 部長 穴戸 丈郎 広島市消防局 警防部救急課
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませ

先・お問合せ先	<p>るので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学大学院 医系科学研究科脳神経内科学 担当者：大学院生 山田 英忠 広島大学病院 脳神経内科 助教 音成 秀一郎 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5201</p>
---------	--